

R7.9.7 毎日

津波に慌てず、あっちへ！

「命の矢印」 シール配布

グモール「イオンモ
ル四日市北」で配布し
た。

北星高生

県立北星高校（四日
市市茂福）のボランテ
ィア部が6日、津波か
ら逃げる高台の方向
を示す「命の矢印」の
シールを、同校がある
富田地区のショッピング
地区で戸別訪問し、配

布してきた。大勢の人
が行き交う場所で配っ
たのは今回が初めて。
部員ら10人は買い物
客にシールを手渡し、
玄関先などに貼って津
波に備えるよう呼びか
けた。部長の村上藍菜
さん（18）は「津波で亡
くなる人を少しでも減
らしたい」と話してい
た。

【荒川基徒】

R7.9.7 中

北星高生「命の矢印」玄関先に貼って

高台を示すシール配布 四日市

防災月間（9月）に合わせた四日市市
の北星高校ボランティア部による啓発活
動が6日、同市富州原町のイオンモール
四日市北であった。日ごろから防災意識
を高めてもらおうと、津波から迅速に避
難できるよう高台の方向を示すシール
「命の矢印」500枚を買い物客らに手
渡した。

校舎のある富田地区のほとんどが南海
トラフ地震による津波の浸水想定区域と
なっており、同校は地域住民との合同避
難訓練など防災教育に力を入れている。
「命の矢印」は2023年に制作。この
日は部員や卒業生ら10人が参加し、「玄
関先に貼ってください」と説明しながら
協力を呼びかけた。

これまでの同校の活動や地域の災害リ

スクを紹介するアニメーション動画も上
映した。午前部3年の村上藍菜部長（18）
は「命を守るための活動。少しでも津波
で犠牲になる人を減らしたい」と語っ
た。

（丹羽ありさ）



買い物客に「命の矢印」について説明する部員ら
＝四日市市富州原町のイオンモール四日市北で

「命の矢印」を配布する県立北星高校ボランティア
部の生徒ら＝四日市市富州原町で

